

若年層向け

# “体験型人材育成プログラム”

## 『The 社会人道』

～ 「自ら気づき・考え・行動する」社会人基礎力を学ぶ～

自衛隊元教官監修



海上自衛隊式訓練による  
〈カラダ〉を動かす実体験で  
徹底した“気づき&自ら考える”2日間



株式会社  
JTBコーポレートセールス

## 《目的》

各企業様の『理念』や『行動基準』の必要性を、参加者自ら体験中の気づきを通して身体に浸透および定着させる事が目的です。

「ゆとり世代」、「さとり世代」とも言われる若年社員の課題とされる、社会人基礎力(協調性・主体性・規律・連帯感など)を、元自衛官が講師となり「1つの基本動作を全員ができるまで何度でも繰り返す」訓練や、「不測の事態に対し、チーム一丸となり困難(壁)を乗り越える」といった体験を通じて、「自分の限界」をリアルに再認識させ、現場での状況「判断力」を養う場を提供します。

## 最近研修御担当者様からよくお聞きするビジネスパーソンの課題

諦めがはやい

※自分の本当の限界を知らない

ムダと感じた事はやらない

※バーチャルな情報(未経験)で判断

こじんまりとしている

※落第点は取らない/金太郎飴

自衛隊式  
訓練

実体験

理解できないままだと《やらされ感》満載である

気づき

行動の1つ1つには深い意味(理由)がある

考える

真の意味を気づいた時点で主体性が目覚める

困難を乗り越えどこでも対応できるタフさ

チームワークで壁を越えられる達成感

学生から社会人へのマインドセット

には自から体験させ、気づき&考えさせる事が必要です。

## コンセプト

# <カラダ>を動かす実体験で 徹底した“気づき”と“自ら考える”2日間



## 『The 社会人道』(自衛隊OB講師)研修の特徴

### 自衛隊式 訓練

企業理念に通じる自衛官の心構えし・こ・せ・き・だん「使・個・責・規・団」を活用

1. 使命の自覚・・・やり遂げる(ミッション)
2. 個人の充実・・・スキルを高める(プロフェッショナル)
3. 責任の遂行・・・やり遂げる(コミットメント)
4. 規律の尊厳・・・規則に服従(コンプライアンス)
5. 団結の強化・・・2人から集団(チームワーク)



### 自らの 気づき

自衛隊式訓練の基本でもある“**できるまで何度も繰り返す**”を体感する事で、自分自身が勝手に思い込んでいる規制概念(殻)を破り、本当の**自分の限界**を知ることが可能です。訓育(規則)では、教えていただく**すべての“行動”**に誰もが納得できる**理由**が存在している点に驚き、また組織戦で重要な“**相手を知る**”事を他己紹介(自分ではなく相手をヒヤリングして皆に紹介する)することで、仲間の強み&弱みも感じていただきます。

### 考える

自衛隊の訓練では“**No.1はいらない。全員ができないと意味がない**”と言われます。組織でも、できる人がいなくなり、残った人ができない人ばかり・・・では戦えません。訓練の基本である「**できるまで何度も繰り返す**」中で、できない人は**どこをどう伝えればいいのか？**できた人は**何をどう伝えれば解ってくれるか？**教官から合格点を戴くまで全員が**試行錯誤**しながら考えます。

### 行動

“組織の中で**自ら考え行動する**”総合演習として、不測時の対応&やりぬく力を高める為に【**夜間演習**】があります。本当の自分の限界を知り、他己紹介でメンバーの強み/弱みを知った上で、**予期せぬ事をメンバーと共にどう乗り越えるか？**メンバー同士が、**自分自身を相対化**し、どこで各自が最大の手力を発揮し貢献できるか？睡眠不足の中、**任務遂行**に向け**全員一致でチャレンジ**することができます。

# プログラム タイムライン



4

- 実施場所：神奈川県・山梨県周辺の宿泊研修施設を想定
- プログラム料金：1泊2日 @78,000円～人数及びPGM内容により変動
- プログラム料金：宿泊代(男女別相部屋)、食事(昼2回、夕1回、朝1回)含む
- ※現地までの交通費その他追加費用は別途。※企業の要望でスケジュールアレンジ可能

※ 貴社の現状や課題意識などを1社ごとヒヤリングをさせていただき、プログラムの内容は変更する可能性があります。コース中は状況に応じ講師の判断で別途休憩時間を設けます。

## ■1日目

13:00	■入校式/気づき体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入校式 ～No.1はいらない・・・</li> <li>・企業理念の唱和① ～受身の自分を知る</li> <li>・他己紹介 ～相手を知る意義</li> <li>・手旗信号訓練① ～できるまでやり続ける</li> <li>・自衛隊から企業へ ～行動には意味がある</li> <li>・宣誓(全員の前で) ～ゴールを明確にする</li> <li>・企業理念の唱和② ～積極性へ移行完了</li> </ul>	<p>【セットアップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受身から積極的な行動へ“意識”をチェンジさせる。</li> </ul> <p>【気づき】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ状況にも関わらずヒヤリング内容の違いから己のチカラを知る。</li> <li>・なぜ全員ができないと意味がないのかを頭でなく体で理解させる。</li> <li>・真の意味に気づいた時点で主体性が目覚める。</li> <li>・自ら参加者全員の前で宣言をさせることで一気にスイッチを切り替える。</li> <li>・企業理念②で大切な理由を気づかせる。</li> </ul>
15:00			
15:15	■体験PGM①-号令/行進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・号令 ～リーダーの責任</li> <li>・行進 ～先読みと指示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうすれば効果的な指示がたせるようになるか、実際に大きな声を出させてリーダーからの指示の大切さを気づかせる</li> <li>・いつ指示を出すか？タイミングがズレル事により隊はどうなるのか？を体験することで頭と体で学ぶ</li> </ul>
17:50			
40分		夕食	
40分		風呂/自由時間	
20:00	■体験PGM②-掃除/身辺整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身辺掃除 ～役割分担</li> <li>・ベッドメイキング ～整理整頓の大切さ</li> <li>・自由時間 ～個々のレベルの違いをどう克服するか</li> </ul>	
20:30			
21:00		・消灯	

## ■2日目

05:00	■体験PGM③-夜間訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奇襲攻撃</li> <li>・暗闇走破</li> <li>・シークレット任務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不測時の対応力をつける</li> <li>・やりぬくチカラ</li> <li>・チーム員への配慮</li> </ul>
07:30			
40分		体操/朝食	
20分		■体験PGM④-活力朝礼	
09:00	■体験PGM⑤-手旗信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手旗信号訓練② ～実際に信号を打電する</li> <li>・企業理念の唱和③ ～コミットメントへの拘り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自の力(能力)がないと組織戦は戦えない</li> <li>・教官より“合格”を貰うまでやりきる</li> </ul>
11:30			
30分		昼食	
12:30	■体験PGM⑥-敬礼/入隊室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自衛隊式敬礼</li> <li>・入隊室訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型がある事を知りその理由を考える</li> <li>・相手の立場で行動する大切さ</li> </ul>
13:00			
13:00	■自ら気づき・考える(研修総括)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験PGMに隠された意味を考える</li> <li>・自衛隊PGMを自分の会社に重ね合わせて考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動の1つ1つには深い意味(理由)がある</li> <li>・理解できないままだと「やらされ感」満載である</li> <li>・真の意味を気づいた時点で主体性が生まれる</li> </ul>
14:30			
14:40		■閉校式(修了証書授与)	
15:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業理念の唱和④ ～コミットメントへの拘り</li> <li>・行動には意味がある ～自衛隊訓練の解説</li> <li>・終了証書授与 ～教官からの一言</li> <li>・上司からのメッセージ ～参加できた会社へ感謝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・責任を持ってやりきる大切さ</li> <li>・自分の限界を知り立ち向かう行動力、皆でやればできる！を体で理解することが自信となる</li> </ul>
15:40		・解散	